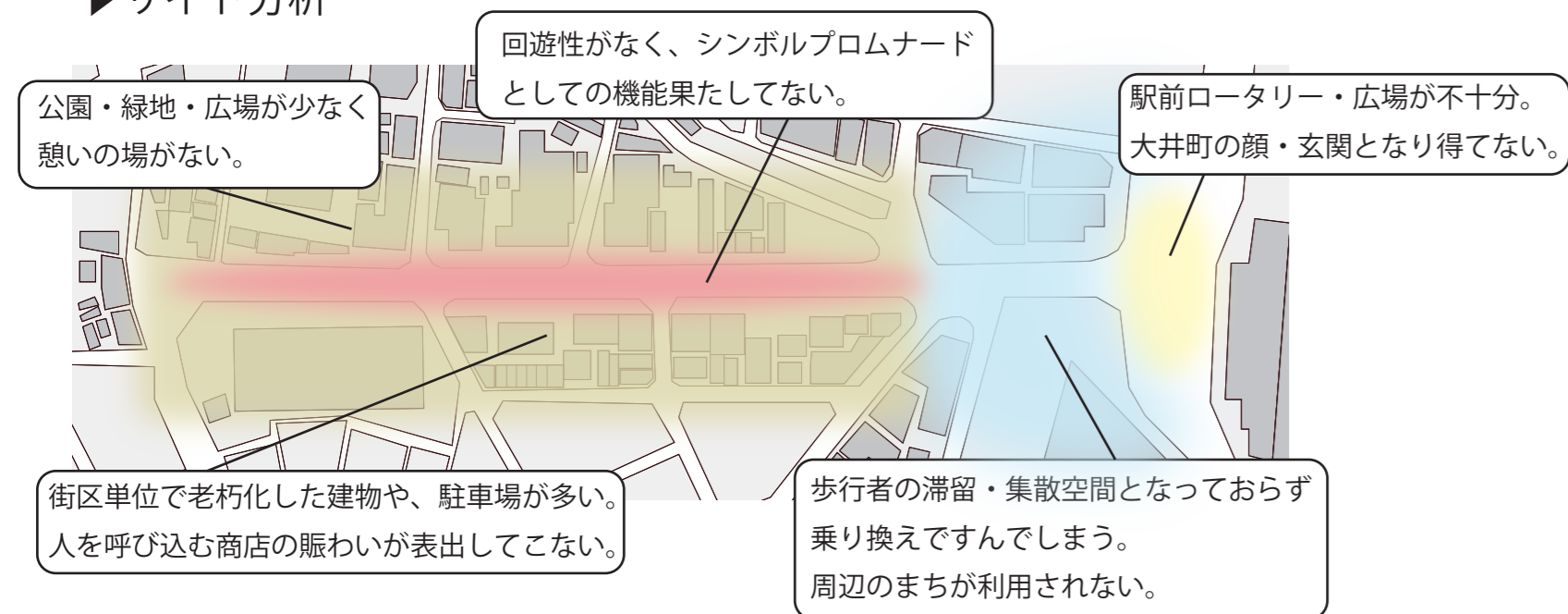


proposal

▶サイト分析

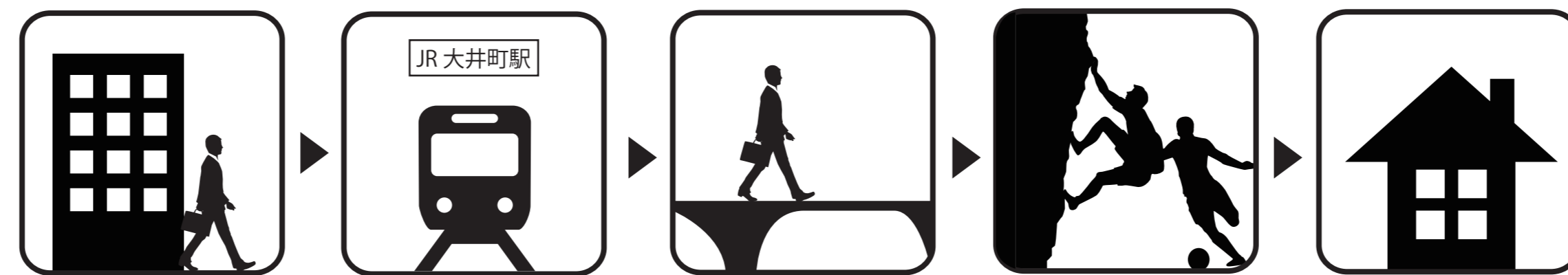


- ▶方針 健康（心身）をキーワードとした基軸施策
- ・駅前ロータリーの緑化整備
 - ・共同建替および、健康施設の機能の付与

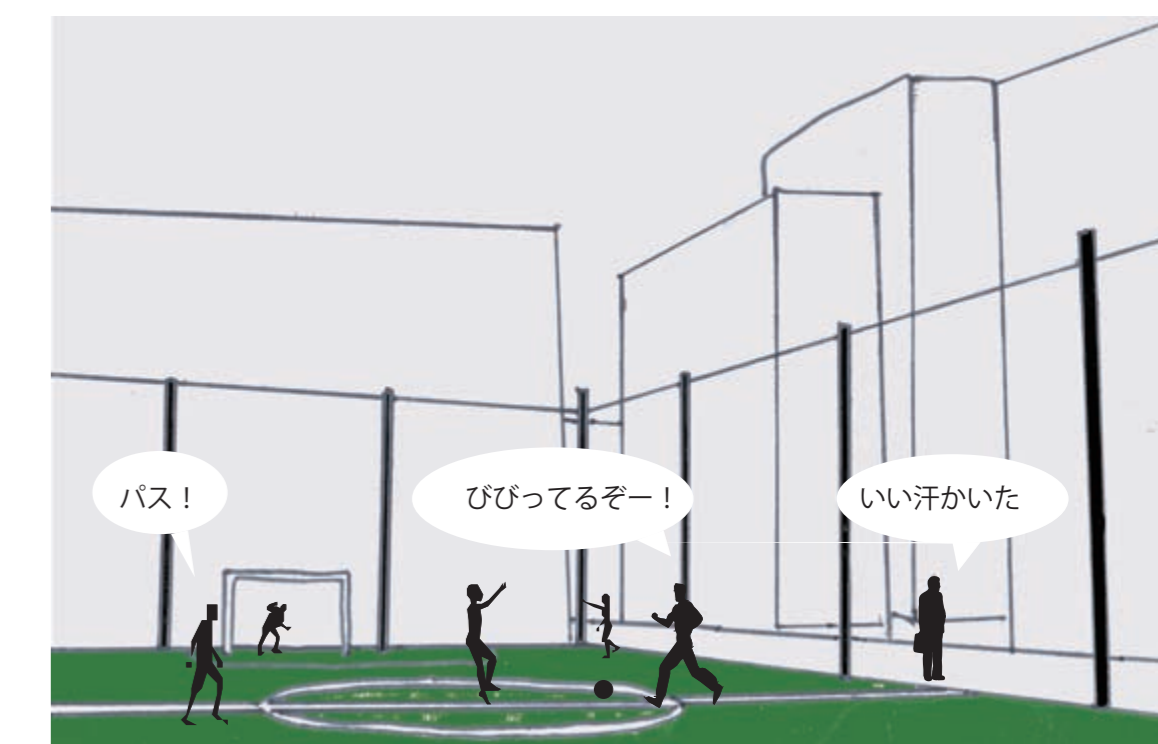
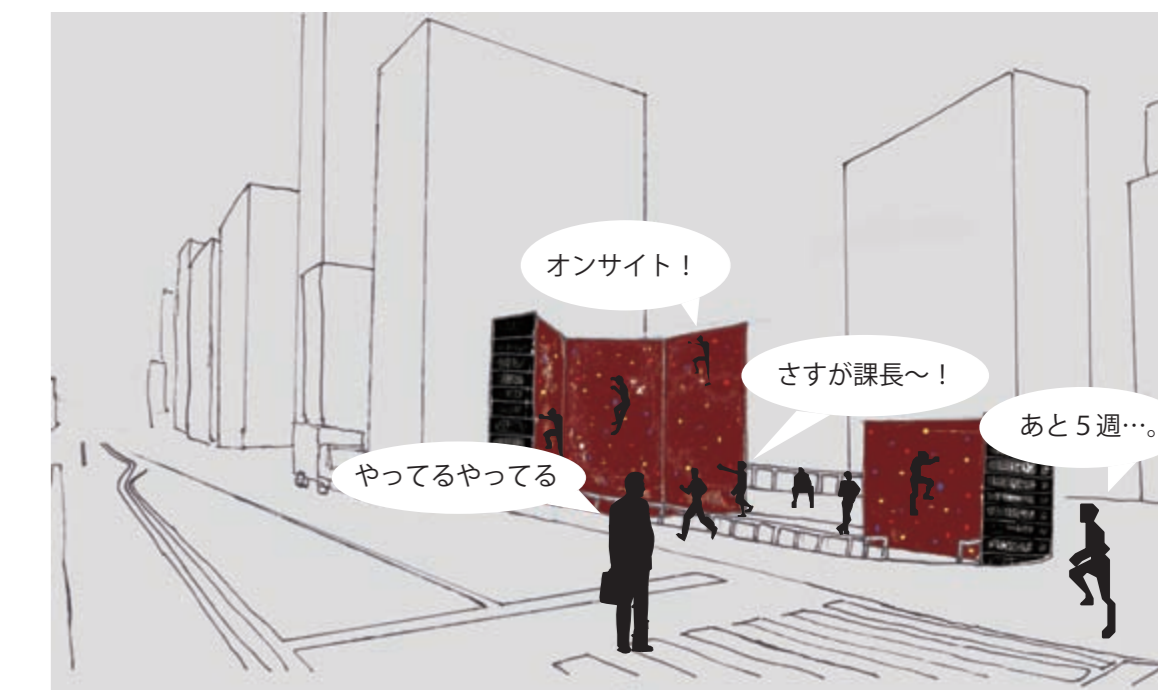
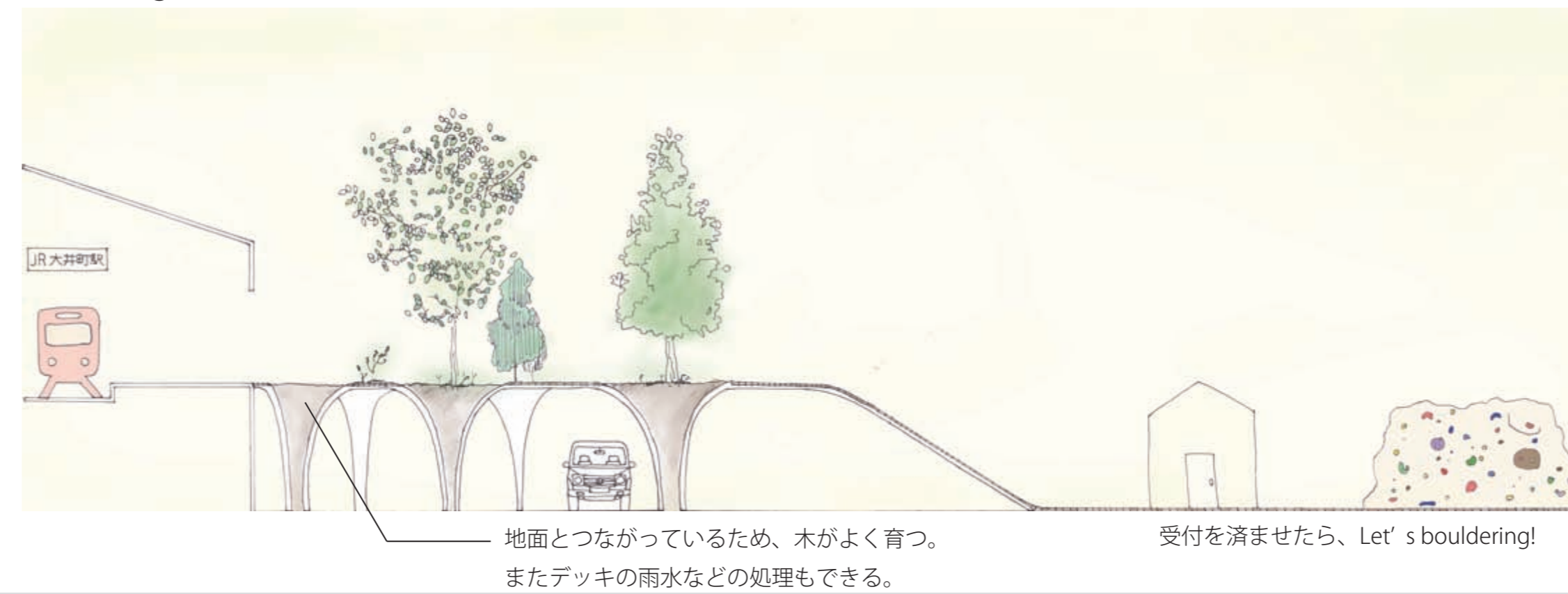
- ▶目標
- ・スポーツを通して来街者・住民・勤務者を結ぶ、息づかいの間こえる健康的なまちづくり
 - ・ロータリー整備に伴う樹木の憩いの場の創出

diagram

<Life style diagram>



<site diagram>



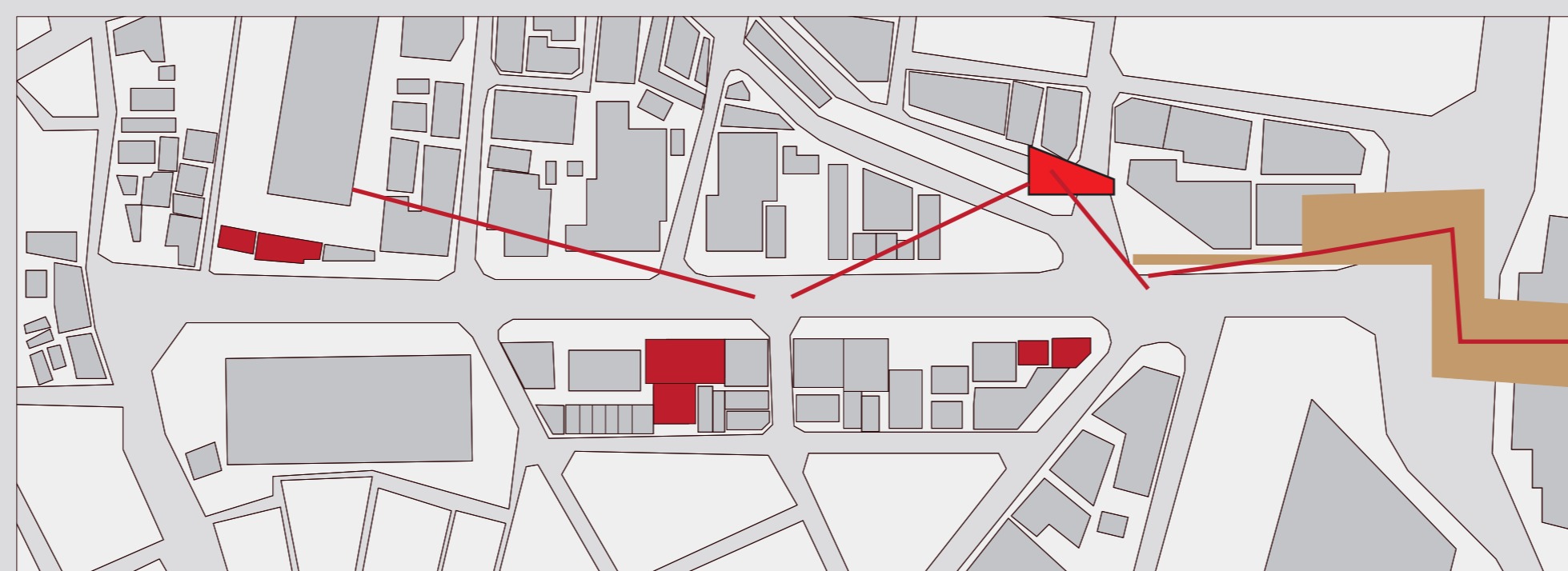
phase

Phase1 点をつくる



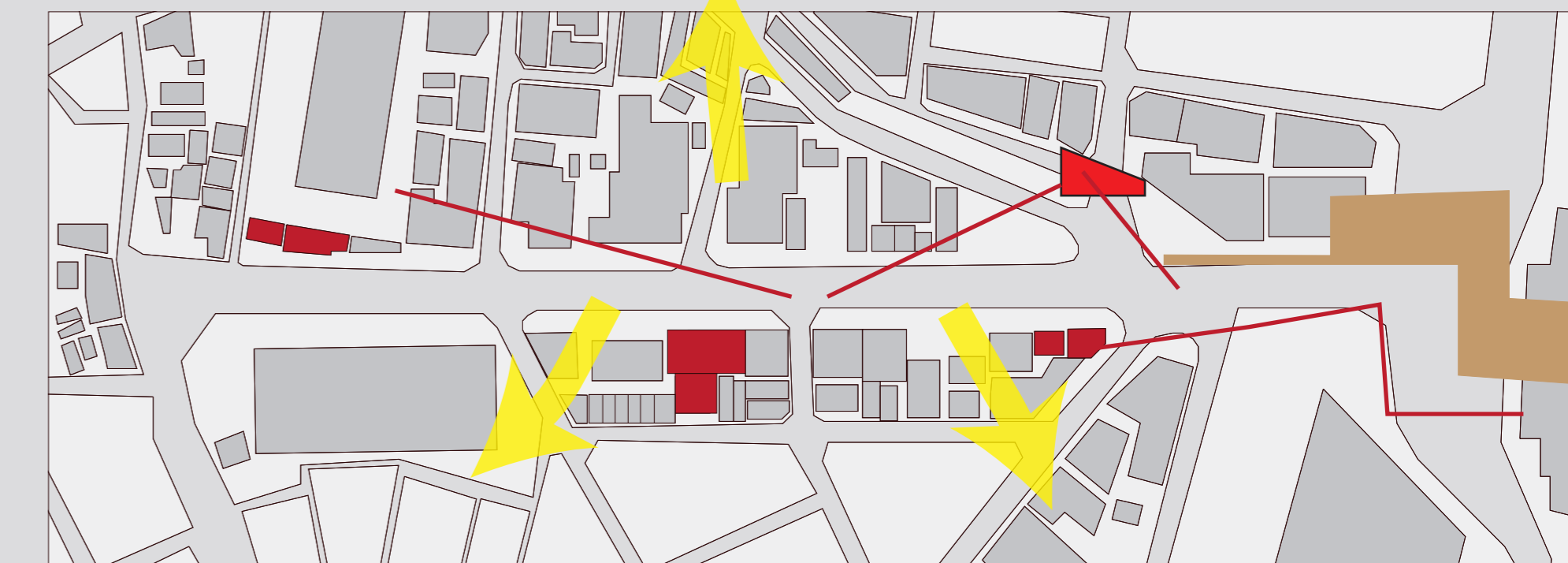
▲老朽化した建物を中心に共同建替を行い、1,2階はジム等に機能をもった建物やフットサルコートをつくる。これらのスポーツ施設は管理オフィスによって統括される。管理オフィスにはシャワー・ロッカー機能を持ち、運営は地域民から選出されたメンバーによって行われる

Phase2 線で繋がる



▲これらの施設は駅から伸びたデッキにより繋がる。デッキは駅から人をどんとく通りに誘う。オフィスワーカーなどが仕事帰りに運動できる。周りの飲食店等も活性化する。

Phase3 面で広がる



▲プール、スケートボード場等への建替をどんとく通りを中心に行っていく線的なつながりを強くする。生まれた賑わい・活発なアクティビティが面的に広がっていく。

～人があつまる大井町駅前中央通りアイデアコンペ～

提案要旨説明書

■作品タイトル

アスレチック ウェイ

～走る、登る、脈打つ大井町～

■提案要旨

- ▶方針 健康（心身）をキーワードとした基軸施策
- ・駅前ロータリーの緑化整備
 - ・共同建替および、健康施設の機能の付与
- ▶目標 ・スポーツを通して来街者・住民・勤務者を結ぶ息づかいの間こえる健康的なまちづくり
- ・ロータリー整備に伴う樹木の憩いの場の創出

●共同建替のコンセプト

ねらい
仕事帰りのオフィスワーカーなどを中心に「一汗かけるまち」として認識してもらい、乗り換えだけですまされることなく、滞在性の高い健康的なまち。

周辺の飲食などの経済活動も活発になり、商店の賑わい表出してくる。

運営を住民を中心としたメンバーにより構成し来街者、住民、勤務者の交流を活発にする。さらに住民の大井町に対する意識を高め、自走力をつける。

建物選定のルール

- ・建築耐用年数に近いものや
駐車場
- ・どんたく通りに奥行きが
生まれるように1街区に
一つの割合で行う
- ・大通り二つを繋ぐパスのような
場所

●駅前ロータリー整備のコンセプト

駅前広場にデッキをかけ、滞留・集散空間としての機能を強める。

デッキには円錐型の柱があり樹木がそれを貫く。デッキ上下の人々に「森」のような空間として表出される。

これらは大井町の顔・玄関となり健康的な大井町の新たな個性を強く主張する。

※なぜこのような提案としたのかという理由や、特に工夫した点、アピールしたい点などを自由に記載してください。